

南郷山～幕山ハイキング&湯河原梅林へ

開催日：2024年3月9日（土） 晴 健脚LV2 歩数：2万歩 距離：11km

集合：JR湯河原駅9時10分

コース：湯河原駅（標高30m コース説明）→森下公園¹（ストレッチ）→五郎神社→
南郷山（標高610m 昼食）→自鑑水→幕山（標高626m）→東屋→湯河原梅林・幕山公園²
園内散策→解散→幕山公園バス停（バス）→湯河原駅

参加者 19人

A班 熊坂（班長） 斉藤優 河野SL 栗田 小田 高橋友 風間SL 越後 亀田 佐藤し
B班 勅使河原 平石 小山 市村L 山田（班長） 岩元 松野 松本 田村

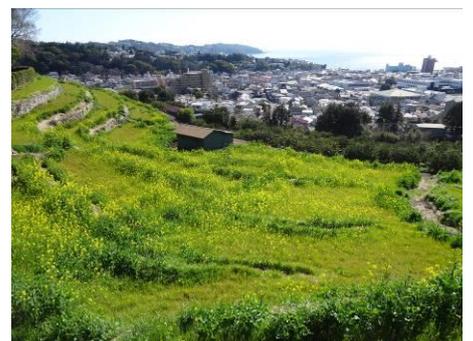
3月5日が二十四節気の「啓蟄」、「冬籠りの虫が這い出る」ころです。神奈川ウォーキングクラブも3月から健脚解禁で今年最初の健脚コース。3月9日、19人の会員が湯河原駅に降り立ちました。南郷山と幕山の二つの低山を踏破して湯河原梅林へ降りるハイキングコースです。梅林は、4000本の梅が咲きほころ「梅の宴」開催の最終週末でした。

梅の花は、別名「春告草」と呼ばれていて冬から春に向かう代表的な花です。同じように厳しい寒さの中で咲く花にスイセンやサザンカ、ロウバイなどがあり、梅と合わせて4種の花を「雪中四友（せっちゅうしゆう）」と呼ぶそうです。春を告げる花の開花時期が、地球温暖化の影響で年々早まっているようで気になるころです。この日は、菜の花、椿、梅の花を見ることができました。季節は三寒四温を繰り返して春本格化を迎え、桜の開花時期を迎えようとしています。この日の最高気温予報は12℃、陽当たりの良い上り道では汗ばんでくるような陽気でした。



湯河原駅9時10分～高台で相模湾 真鶴半島と三ツ石 初島 大島を一望

駅前広場は杉材の三角屋根に覆われていて手湯も設置されています。ロータリーのところに、源頼朝の挙兵時に息子たちと共に出陣、戦い抜いた土肥実平と妻の銅像が建てられています。湯河原梅林行きのバス停は、「梅の宴」期間とあって観光客やハイカーで長蛇の列ができていました。駅前でコース説明、9時10分にスタート。東海道線に沿って進み、ガード下を通過してアスファルト道を上っていきます。高台に出たところで水分補給と衣類調整、大分汗ばんできました。少し進むと視界が開けて相模湾が一望でき、前方に真鶴半島と三ツ石、右手に初島、奥に大島が見えました。段々畑には黄色の絨毯のように菜の花が咲いています。



ミカン畑～森下公園 ストレッチ～五郎神社 安全ハイキングを祈願

アップダウンを繰り返して高台のアスファルト道を進んでいくと、前方右下を新幹線が走り抜けていきトンネルの中へ消えていきました。陽当たりのよい斜面にはミカンや湘南ゴールなどがたわわに実をつけています。瑞応寺のところまで下って再び上り道、民家の庭先に白と紫の綺麗な花が咲いていました。森下公園に到着、正面に稜線クッキリと南郷山が見えます。みなさんまだ余裕たっぷり、ターザンロープに乗って童心に戻り楽しんでます。トイレと衣類調整を済ませて、河野S Lのリードで入念ストレッチ。10時10分に公園を出て、道路を横切り自動車道を上って五郎神社へ。安全ハイキングを祈願しました。



五郎神社～アスファルト道の急騰～ゴルフ場脇の背の高い笹藪の山道

10時20分、五郎神社を出て自動車道を上っていくと「南郷山山頂まで3300m」の標識。右に曲がると、アスファルト道にすべり止めの凹凸がつけられているような急な上りです。この日一番の急騰道を汗かきかき上ると10時50分、「南郷山へ2400m」の標識が出てきてゴルフ場脇の背の高い笹藪の山道に入ります。道は幾分緩やかになり上るのが楽になりました。20分ほど歩くと「南郷山へ1700m」の標識、「五郎神社から山頂までの半分を歩いて来たよ」の声に「まだ半分なの～」。笹藪が途切れると右手に広大な湯河原カントリークラブのゴルフ場が見え隠れします。木のアーチを通り抜けます。



白銀林道～南郷山登り口～11時55分 南郷山山頂(標高613m)

まだ背の高い笹藪が続きます。水分補給の小休憩をして5分ほど上ると白銀林道に出ました。風間さん、「着いたー」ポーズですがまだ山頂ではありませんよ。後続が上ってきて、平坦な林道を右方向に進みます。岩本さんがゆったりモードで、松本さんに身振り手振りを交えて何か話しかけています。「南郷山山頂へ700m」の標識の出ている登り口へ。山頂直下は少し急な上り道、背の高い笹藪の道を抜けると青空が開けてきて11時55分に南郷山山頂に到着。すでに食事中のハイカーが何組かいましたが、陽当たりの良い場所を確保して昼食タイム。午後のスタート前に「標高613m」の山頂標識を挟んで集合写真をパチリ。



南郷山12時30分～頼朝ゆかりの自鑑水～杉木立の下り道～林道で合流

12時30分、午後のスタートです。少し下って自鑑水分岐へ、ここからはかなりな急な下り道です。幹に突起がある珍しい木（3月13日のウォーキングのときに、内海さんから「カラスザンショウ」の木と教えていただきました）の写真をパチリ。前日の雨のために道がぬかっけていてかなり歩きにくく靴が重くなってきました。「石橋山の合戦に敗れた源頼朝が、自害を思い留まり、気を強く持ち直したという自鑑水」へ。頼朝が自分の顔を映したという池は水を湛えていました。自鑑水を出て少し下りていくと白銀林道組の山田さんの「おーい」という声が聞こえてきました。杉木立の中を下りて13時丁度、林道に出て無事合流です。



緩やかな上り道～幕山山頂（標高626m）13時50分～幕岩～梅園

林道でしばし水分補給休憩をして幕山をめざします。ここからは緩やかな上り道です。20分ほど上って幕山山頂（標高626m）へ到着。眼下に相模湾、真鶴半島を一望、チョコレートなど甘いものをいただき小休憩です。山頂標識を挟んで集合写真を撮影、二つの山頂を踏破してみなさん達成感いっぱいの笑顔です。13時50分に下山開始。小石が多くすべりやすい道ですが、前日の雨で道が湿気をもっていて歩きやすくなっていました。途中の東屋では休憩を取らずスルー、溶岩流が地表近くで急激に冷やされて柱状の亀裂ができた柱状節理では自然の造形美に感心。幕岩のところはロッククライミングの名所、若者が岩にへばりついていました。梅園に入ると梅の花、椿の花などを楽しみながらの下山です。



14時40分 幕山公園 歩数：2万歩 距離：11km～無料バスで湯河原駅へ

梅の花の蜜を求めて飛び回っているメジロを写真に撮ることができました。14時40分、幕山公園に下山。梅と菜の花の前で集合写真を撮影。公園は「梅の宴」開催中で飲食店やお土産屋などが出ていて、2山歩き切ったご褒美にソフトクリームを食べている人もいました。熊坂さんのリードでクールダウン、歩数2万歩、距離は11kmでした。15時10分に後続の河野SLグループも下山してきました。湯河原駅への無料バスが出ているとのことで15時40分発に乗車。アフター組は15時55分に乗車して、10分ほどで湯河原駅に着きました。バス待ちの間に湯河原名産のミカンを購入、一袋7ヶ入りで200円でした。



(いちむら記)